

■指ヶ谷小学校 1年 道徳「だれも見していない(善悪の判断、自律、自由と責任)」

授業のねらい

○よいことと悪いことを区別し、小さなことでも、人として「してはならないことはしない」という判断力を育てる。

タブレット端末活用の工夫／教育データ活用の工夫

○ペアでの役割演技の際にタブレットの「心の数直線」を使用し、ペアでの会話のラリーができるようにする。



児童の様子

教材 熊本県教育委員会「心の数直線」

○役割演技では、ワークシートに書いたことを伝えるのみで終わってしまうことが多かったが、心の数直線を活用したことで、相手の気持ちを変えるために説得しようとたくさん話しかける様子が見られた。また、聞き役の子も、相手の話をしっかり聞こうとしていた。

成果

○心の数直線を活用したことで、役割演技の際、児童同士の会話のラリーが増えた。

課題

○タブレット端末の数直線を動かす際に、児童が別の場所を誤って触ってしまい、画面が消えてしまうことがあり、対応に時間がかかった。